

平成 7 年 1 0 月 1 5 日

発行 青梅市文化財保護指導員連絡協議会

青梅市郷土資料室

(青梅市駒木町 1-684 Tel.0428-23-6859)

大きな木に会いにお出かけください

作家の幸田 文さんの随筆に「私は巨木を訪ね、その下に立つと、なにかほっとする安らぎを感じます。何百年という歳月を風雪に耐えて生き続けてきた木に親の懐にも似た温かさを感じるからでしょう」というくだりがあります。

近ごろ、巨木への関心がたいへんに高まっています。書店には案内書がたくさん並び、巨樹巨木を観光の主眼にすえて村おこしを行っている自治体が各地に増えています。そしてまた『巨木巡礼』とも呼ばれる人たちが南は鹿児島県屋久島の＜縄文杉＞、北は福島県三春町の＜滝ザクラ＞、さらに秋田県白神山地の＜日本一のブナ＞に至るまでを訪ねてまわっているようです。経済的に繁栄し、物質的には何も不自由の無い現代社会の中であって人間としての精神的なよりどころになるものを求める心と、混みいった都市生活を離れて自然への回帰願望とが、この巨木ブームを支えているように思われます。幸田 文さんが書いておられるようにこれからの社会、とりわけ大都市に住むものにとっては、この『ほっとする時間、ほっとする空間』がいっそう強く求められていくことでしょう。

青梅市内にも各地にいろいろな種類の巨木がたくさんあります。それらのうちから天然記念物に指定されているものをいくつかご紹介いたします。

- * 御岳山の神代ケヤキ 全国有数のケヤキ巨木であり、幹の太さ、枝ぶり、根ぶりなどの風格には周囲を圧するものがあります。御嶽神社の門前の土産物店に隣接する参道の際にあります。青梅市内では唯一の国指定の天然記念物です。
- * 成木 安楽寺の大スギ 市内では御岳山や高水山にスギの巨木がたくさんありますが、それらのうちで最大のもです。亭々とそびえる威容は山門や白壁の塀、本堂の屋根とよく調和してじつにみごとです。(都指定) 一所在地 東青梅6丁目 師岡神社境内一
- * 海禅寺のクスノキ クスノキも南方系の樹木であって関東地方の分布の北限ともなっています。境内の背後の山が冬の北風を防いでいるのでこれだけの巨木になれたものと思われまます。(市指定) 一所在地 二俣尾4丁目 海禅寺境内一
- * 石神社のイチョウ 市内最大のイチョウの巨木であり、この木の皮を煎じて飲むと乳がよく出るという信仰があります。(市指定) 一所在地 二俣尾1丁目 石紙神社

巨木を訪ねるには野山に万物の生気があふれる春や夏もよいと思いますが木々が眠りにつく前のこの時季も落ち着いた風情があつていいものです。小春日和の一日を大きな木に会いにお出かけください。

(文責 中西 勲)

・青梅市民センターでは文化財保護委員指導員の方々を講師として『青梅を知る』講座を開催します。是非ご参加ください。詳細、申込みは青梅市民センター（22-1131）まで。

10月24日 鈴木晴也先生（原始・古代） 10月31日 大澤清吾先生（中世・近世） 11月14日 棚橋正道先生（市内の文化財）

11月21日 中西 勲先生（植物） 桜岡幸治先生（鳥類・動物） 11月28日 角田清美先生（地理・地形・気候） 久尾田先生（昆虫）